

# オーストラリア派遣

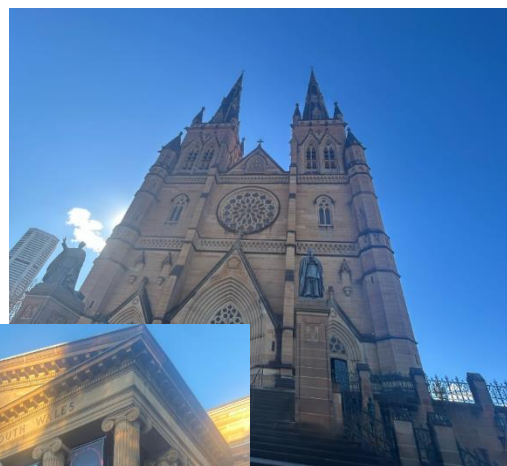
## <観光>

シドニーでは、オペラハウスやハーバーブリッジなど、世界的に有名な場所を訪れました。実際にオペラハウスを目の前で見たときは、写真で見るよりも大きくて迫力があり、感動しました。また、日本の都会とは異なり、街には緑が多く、人々が公園でゆったりと過ごしている様子が印象的でした。観光を通して、オーストラリアの自然や街の雰囲気を肌で感じることができました。



## <会話>

今回の派遣で私が一番学んだことは、「失敗を恐れず挑戦すること」の大切さです。自分の英語が通じるかとても心配でしたが、実際に話してみると、文法が完璧でなくても、伝わることができました。また、私がホストマザーと話しているときに、「オーストラリアには梅や、桜の木がたくさんあるけど、それは全て日本からきたものだよ」と教えていただきました。さらに、オーストラリアには街中でイヤホンをしてランニングしている人がたくさんいて、ホストマザーが「イヤホンをしてランニングする文化は日本から来たものだよ」とも言っていました。また、日本の車のTOYOTA とこのことから、日本とオーストラリアのつながりを感じました。



## <文化・宗教>

今回の派遣で州立美術館、セントメアリー大聖堂、ハイドパークバラックスなどの歴史的建造物を訪れました。州立美術館では、ピカソなどの有名な作品が飾っており、人々を魅了していました。セントメアリー大聖堂では宗教儀式をしていました。特に印象に残ったのは、ステンドグラスで、外から差し込む光によって、色鮮やかに輝く姿がとても印象的でした。ハイドパークバラックスでは、イギリスの植民地になっていた時代の、労働の風景や、悲惨な目にあっている様子や体験談を聞きました。今のオーストラリアからは想像もできないような風景で、驚きを隠せませんでした。中には当時の暮らしを再現した展示もあり、「歴史は過去の出来事ではなく、人々の生活そのものだった」ということを実感しました。